

学年	5年	教科	外国語	単元名	Unit 7 Where is the treasure?(We Can 1)	
学校名	大石田町立大石田南小学校			実践者	今野 順	
本時の目標 (評価観点)	「Go straight.」「Turn right.」「Turn Left.」などの指示を出して、大石田の町の道案内をすることができる。(知識・技能)					
ICT活用のねらい	【1 教員による活用】 <input checked="" type="checkbox"/> 1-1 興味関心を高める <input type="checkbox"/> 1-2 課題を明確につかませる <input type="checkbox"/> 1-3 思考や理解を深める <input checked="" type="checkbox"/> 1-4 知識の定着を図る			【2 生徒による活用】 <input type="checkbox"/> 2-1 情報を収集・選択する <input type="checkbox"/> 2-2 文や図表にまとめる <input checked="" type="checkbox"/> 2-3 発表したり表現したりする <input type="checkbox"/> 2-4 知識や技能の習熟を図る		
活用する機器・ソフト・コンテンツ等	使用機器		アプリ	コンテンツ		
	<input checked="" type="checkbox"/> タブレット (ios, android, windows) <input type="checkbox"/> 投影用大型ディスプレイ <input type="checkbox"/> 電子黒板 その他 ()		アプリ名 ・ Flipgrid ・ Puppet Edu ・ i Movie	コンテンツ名 ・		
	その他 ()					
学習形態	<input type="checkbox"/> 一斉学習 <input checked="" type="checkbox"/> グループ学習 <input type="checkbox"/> 個別学習					
活用の場面・方法 (活用のポイント)	<input type="checkbox"/> 導入の場面 <input checked="" type="checkbox"/> 展開の場面 <input type="checkbox"/> まとめの場面					
	<どのように使ったか> ・ 子どもたちの声と道案内する動画を使って、外国の方に大石田の町を案内することをあらかじめ伝え、大石田の町のどこを案内したいかを聞き、動画を作成する。 ・ 準備や、動画作成の流れは、以下の通り。 ① 駅から子どもたちが案内したい場所までを動画であらかじめ撮っておく。 ② アプリ「Flipgrid」で地図に行き方をなぞる。 ③ アプリ「i Movie」で、動画①②をつなげる。 ④ アプリ「Puppet Edu」を使って③の動画に音声を録音する。(子どもたち) ⑤ アプリ「Flipgrid」で、④の動画をQRコードを作成する。					
生徒の学びや活用の様子 (写真等)	・ グループで大石田のある目的地まで案内するというので、友達同士で英語表現を教え合いながら、一つの音声動画を作ることができた。「Go straight.」「Turn right.」「Turn Left.」という基本的な表現だけでなく、「Turn right at the second corner.」「Open the door.」「Thank you.」など、子どもたちが今まで学んできた英語表現をうまく使って表そうとしていた。 ・ 本時を単元の最後に設定することで、学習してきた道案内の表現がうまく話せているか、教師側も見ることができた。					
実践を通しての考察	子どもたちが作った音声動画です。(大石田駅から)					
						
・ 子どもの実態を考え、道案内の英語表現が理解できるように、大石田の地図を使って、道案内する学習活動を考えた。また、外国の方用に大石田の地図はあるが、より分かりやすくするために、音声や動画を使った地図をつくったら、外国の人がより大石田を楽しんでくれるという、相手意識や目的意識がはっきりもてたので、子どもたちは意欲的に取り組んだ。 ・ 動画を撮ったり、Flipgrid を使ってQRコードを作ったりと、複数の教員と協力して行った。アプリでどのようなことができるのかを知ることで、いろいろな教科にも生かせると感じた。						